

# もくじ

---

<b>1. はじめに</b> .....	<b>4</b>
1-1. ITF Viewer について .....	4
1-2. 動作環境 .....	4
<b>2. ITF Viewer の起動と終了</b> .....	<b>5</b>
2-1. ITF Viewer の起動 .....	5
2-2. ITF Viewer の終了 .....	6
<b>3. ITF Viewer の画面概要</b> .....	<b>7</b>
<b>4. ITFファイルを開覧する ～基本操作～</b> .....	<b>8</b>
4-1. ITFファイルを開く .....	8
4-2. 履歴からITFファイルを開く .....	9
4-3. 表示ページを切り替える .....	10
4-4. 拡大する/縮小する .....	10
4-5. 固定ズーム機能を使用する .....	11
4-6. ITFファイルを閉じる .....	12
<b>5. ITFファイルを開覧する ～便利な機能～</b> .....	<b>13</b>
5-1. 操作モードを切り替える .....	13
5-2. ハンドモードの操作 .....	13
5-3. ズームモードの操作 .....	14
5-4. ページビューを使う .....	16
5-5. 印刷する .....	17
5-6. 閲覧中のITFファイルを添付したメールを作成する .....	20
<b>6. ITFファイルのプロパティを開覧する</b> .....	<b>21</b>
<b>7. ITFファイルのセキュリティ設定について</b> .....	<b>23</b>
<b>8. NETセキュリティでセキュリティ設定を変更する</b> .....	<b>24</b>
<b>9. ITF Viewer の動作環境を設定する</b> .....	<b>25</b>
9-1. ITFファイルの閲覧に関する設定を行う .....	25
9-2. インターネット接続環境を設定する .....	26
<b>10. ヘルプを見る/バージョンを確認する</b> .....	<b>27</b>
10-1. ITF Viewer のヘルプを見る .....	27
10-2. ITF Viewer のバージョンを確認する .....	27
<b>11. ITF Viewer をバージョンアップする</b> .....	<b>28</b>

# 1. はじめに

この度は、弊社製品「ITF Viewer」をダウンロードしていただきまして、誠に有難うございます。

ご使用いただく前に、本書をよくお読みいただき、製品を正しくお使いください。

また、本書はいつでもご覧いただけるよう、保管しておいてください。

## 1-1. ITF Viewer について

「ITF Viewer」は、ITF形式ファイルを開覧するための、専用アプリケーションです。

ITF形式とは、知的財産権を守るために開発された、高セキュリティなドキュメントファイルです。

セキュリティの強度は、ITFファイルの作成者により、一方的に指定できます。

従って、閲覧者はその範囲内でしか、ドキュメントを扱えません。

また、ITF Viewer でしかITFファイルを開覧できませんので、さらに高いセキュリティを維持することができます。

## 1-2. 動作環境

### ■対応OS

Windows 10 (32bit/64bit), Windows 8.1 (32bit/64bit), Windows 8 (32bit/64bit),  
Windows 7 (32bit/64bit)

### ■メモリ

512MB以上推奨

### ■空ディスク容量

5MB以上推奨

※作業容量は別途必要。

必要容量は、用紙サイズ・解像度・ページ数により変化します。

解像度(dpi)	必要容量
300 (既定値)	約30MB
200	約15MB

### ■その他、制約事項など

- 次の場合に、インターネットへの接続が必要です。
  1. 有効期限を設定された、ITFファイルの閲覧時
  2. NETセキュリティを使用した、ITFファイルの閲覧時
  3. オンラインヘルプ (本書) 閲覧時
- ITF作成・閲覧時の速度は、お使いのPCのCPU、メモリに大きく影響されます。  
より高速な動作をご希望の場合は、これらの性能をアップしてください。
- ITF閲覧の際、一時的に圧縮前と同等の作業容量が必要になります。  
高解像度の大幅図面などを閲覧の際は、ディスクの空き容量にご注意ください。
- 64bitのOS上では、32bit互換モード (wow64) で動作します。
- 本製品のインストール・アンインストール、及び一部機能のご利用には、コンピュータの管理者権限でのログオンが必要です。

## 2. ITF Viewer の起動と終了

### 2-1. ITF Viewer の起動

Windows のプログラムメニューから、[ITF Viewer] を選択してください。

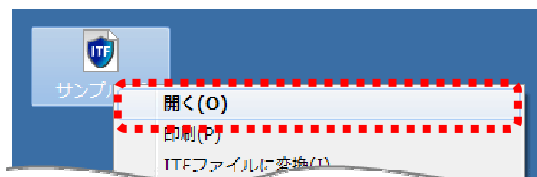
また、インストール時にデスクトップにアイコンを作成するよう指定した場合は、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックしてください。

ITF Viewer が起動します。



#### ■インフォメーション

閲覧したいITFファイルに直接「開く」操作 (ダブルクリックなど) を行っても、ITF Viewer を起動することができます。



ITF Viewer 画起動すると、下の画面表示モード選択画面が表示されます。  
閲覧するITFファイルの特性に合わせて、画面表示モードを選択してください。

ITFファイルを直接開いた場合は、画面表示モード選択後、ITFファイルの表示が開始されます。



#### 画質優先モード

ITFファイルの解像度でそのまま表示します。  
イラストレーションやCAD 図面など、鮮鋭な画面表示が必要な場合は、このモードを選択してください。

#### 操作優先モード

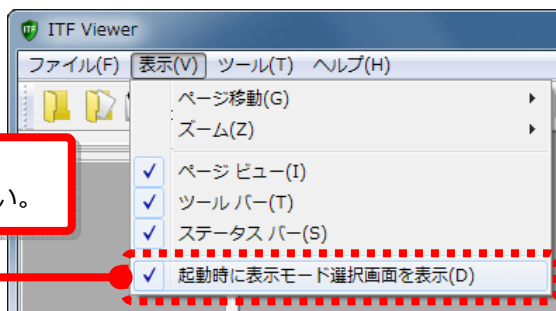
スクリーンの解像度で高速に表示します。  
ページ数の多い書類を表示したり、作業効率を優先する場合は、このモードを選択してください。

ここにチェックを入れると、次回起動時からこの画面が表示されなくなります。

#### ■インフォメーション

モード選択画面の表示/非表示の切り替えは、右の操作で設定できます。

画面を表示させる場合は、  
チェックを入れてください。



## 2-2. ITF Viewer の終了

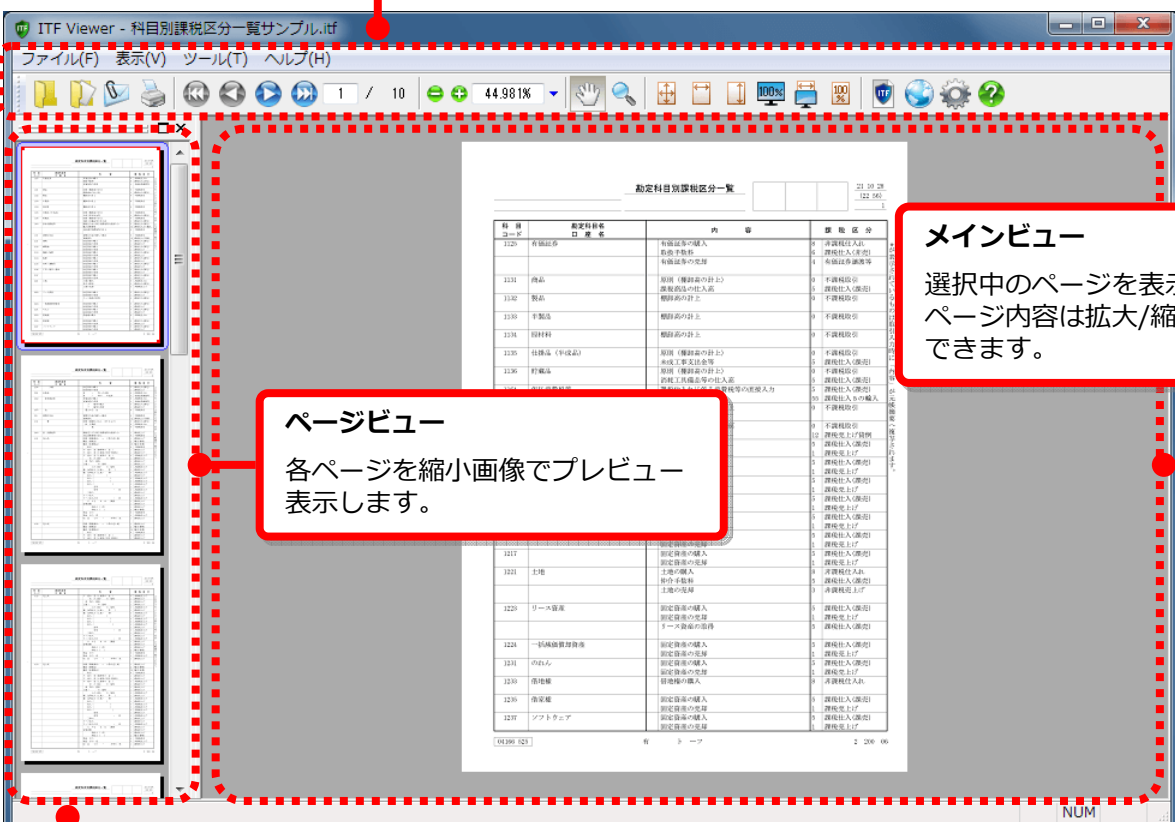
ITF Viewer を終了するには、下の操作を行ってください。



### 3. ITF Viewer の画面概要

**タイトルバー**  
ITFファイルを開いている場合は、ファイル名が表示されます。

**メインメニュー&ツールバー**  
ITFファイルの閲覧に関する操作やITF Viewer の設定を行います。



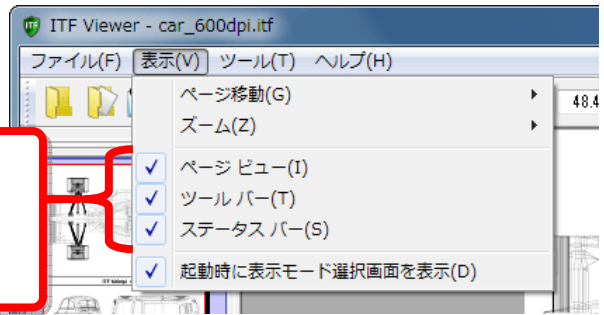
**メインビュー**  
選択中のページを表示します。ページ内容は拡大/縮小することができます。

**ページビュー**  
各ページを縮小画像でプレビュー表示します。

**ステータスバー**  
コマンドの説明やメッセージを表示します。

ページビュー、並びにツールバーとステータスバーは、[表示]メニューにて表示/非表示を切り替えることができます。

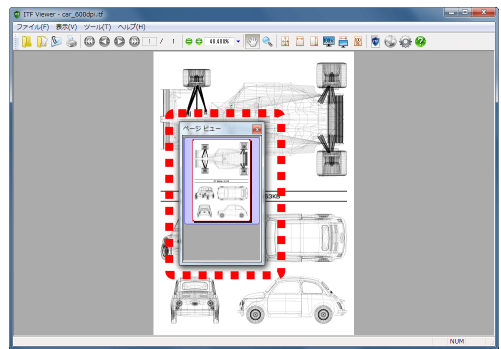
ページビューや各バーの表示/非表示状態を切り替えます。  
チェックが入っているものは、表示されています。  
非表示にしたい場合は、対象のビューやバーをクリックして、チェックを外してください。



また、ページビューはフロート状態にすることができます。フロート状態にすることでメインビューを大きく取れ、ファイルの内容をより大きく表示することができます。

ページビューのフロートについて、詳しくは **5-4. ページビューを使う** (→P.16) をご覧ください。

なお、ページビューや各バーの表示/非表示、ページビューのフロート状態は、次回起動時にも引き継がれます。



## 4. ITFファイルを開覧する ～基本操作～

### 4-1. ITFファイルを開く

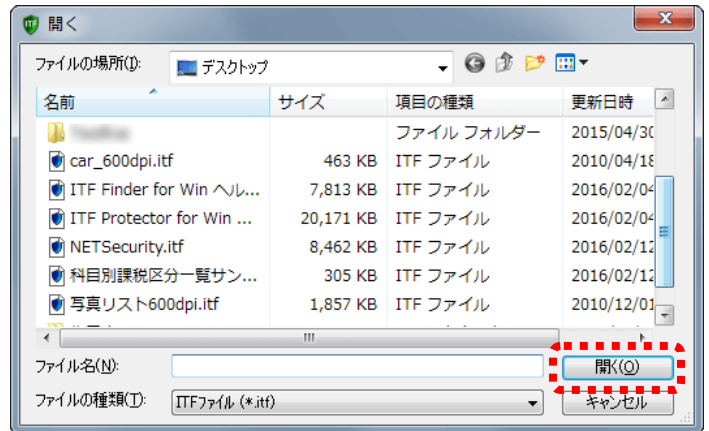
下の操作で表示される「開く」ダイアログから、閲覧したいITFファイルを指定してください。

または、閲覧したいITFファイルを ITF Viewer のウィンドウにドラッグ&ドロップしても、ファイルを開くことができます。



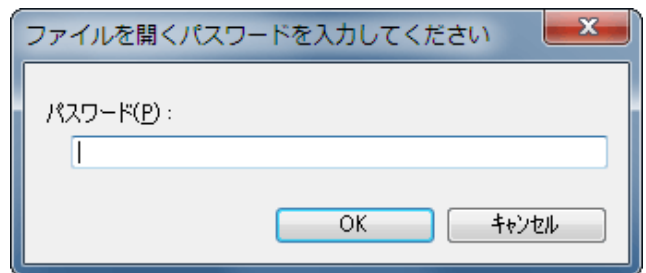
#### ■インフォメーション

「開く」ダイアログは、メニューバーからも表示できます。



ITFファイルにパスワードが設定されていた場合、右のパスワード入力ダイアログが表示されます。

パスワードを入力して [OK] ボタンをクリックしてください。  
認証に成功すると、ITFファイルの読み込みが開始されます。



読み込みの終わったページから、閲覧を開始することができます。

複数のページがあるITFファイルは通常 1 ページ目から順番に読み込まれますが、優先的に閲覧したいページがある場合は、ページビューでそのページを選択してください。  
選択したページの読み込みが優先されます。

#### ■ご注意

有効期限設定、並びにNETセキュリティ設定のあるITFファイルは、インターネットに接続できない環境下では開くことができません。

また、閲覧可否設定のあるITFファイルは、ITF Viewer+ がインストールされていないPCでは、閲覧条件を満たしていても閲覧できません。

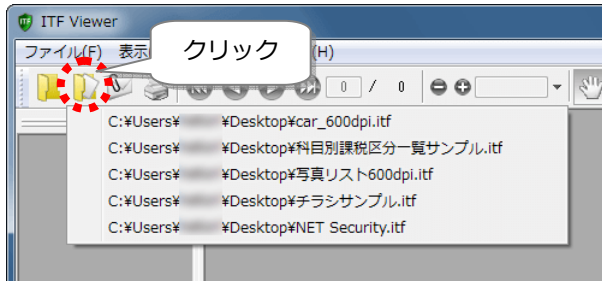
## 4-2. 履歴からITFファイルを開く

ITFファイルを開いた履歴は、記録されます。(※)

※記録できる履歴件数は変更することができます。設定方法は **9. ITF Viewer の動作環境を設定する** (→P.25) をご覧ください。

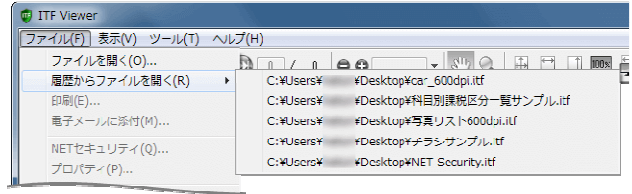
過去に開いたファイルの履歴から、再度ファイルを開くことができます。

下の操作で表示される履歴リストから、閲覧したいITFファイルを指定してください。



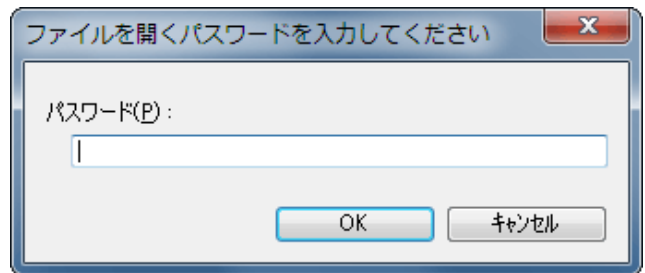
### ■インフォメーション

履歴リストは、メニューバーからも表示できます。



ITFファイルにパスワードが設定されていた場合、右のパスワード入力ダイアログが表示されます。

パスワードを入力して [OK] ボタンをクリックしてください。  
認証に成功すると、ITFファイルの読み込みが開始されます。



読み込みの終わったページから、閲覧を開始することができます。

複数のページがあるITFファイルは通常 1 ページ目から順番に読み込まれますが、優先的に閲覧したいページがある場合は、ページビューでそのページを選択してください。

選択したページの読み込みが優先されます。

### ■ご注意

有効期限設定、並びにNETセキュリティ設定のあるITFファイルは、インターネットに接続できない環境下では開くことができません。

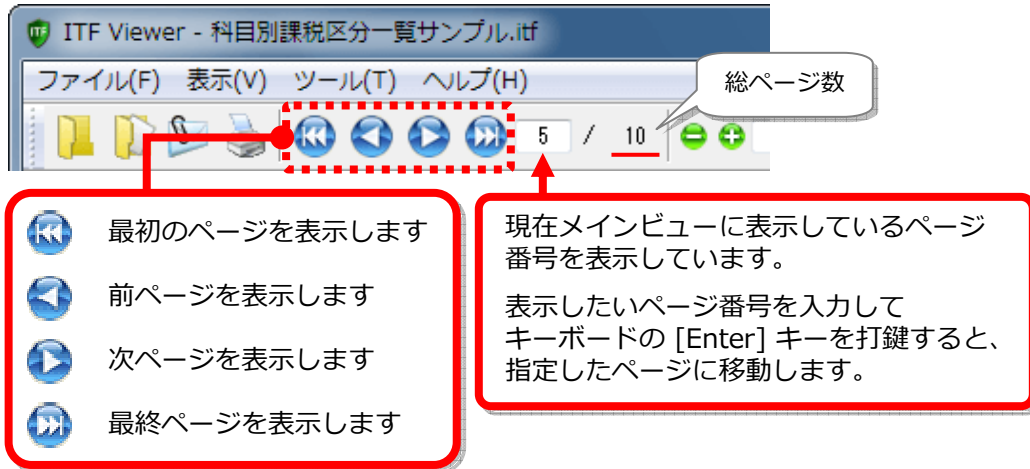
また、閲覧者指定のあるITFファイルは、ITF Viewer+ がインストールされていないPCでは、閲覧条件を満たしていても閲覧できません。

### 4-3. 表示ページを切り替える

メインビューには1ページしか表示できません。

複数ページがあるファイルを開覧する際、2ページ目以降をメインビューに表示するには、表示ページを指定する必要があります。

表示ページを指定するには、下の操作で表示したいページを指定してください。



ITF Viewer - 科目別課税区分一覧サンプル.itf

ファイル(F) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

総ページ数

5 / 10

- 最初のページを表示します
- 前ページを表示します
- 次ページを表示します
- 最終ページを表示します

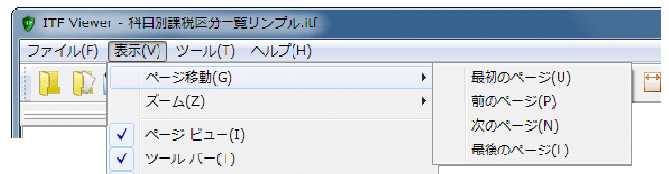
現在メインビューに表示しているページ番号を表示しています。

表示したいページ番号を入力してキーボードの [Enter] キーを打鍵すると、指定したページに移動します。

なお、ページ送りボタン ( ) と同等の操作を、メニューバーから行うことができます。

また、ページビューでも表示ページを指定することができます。

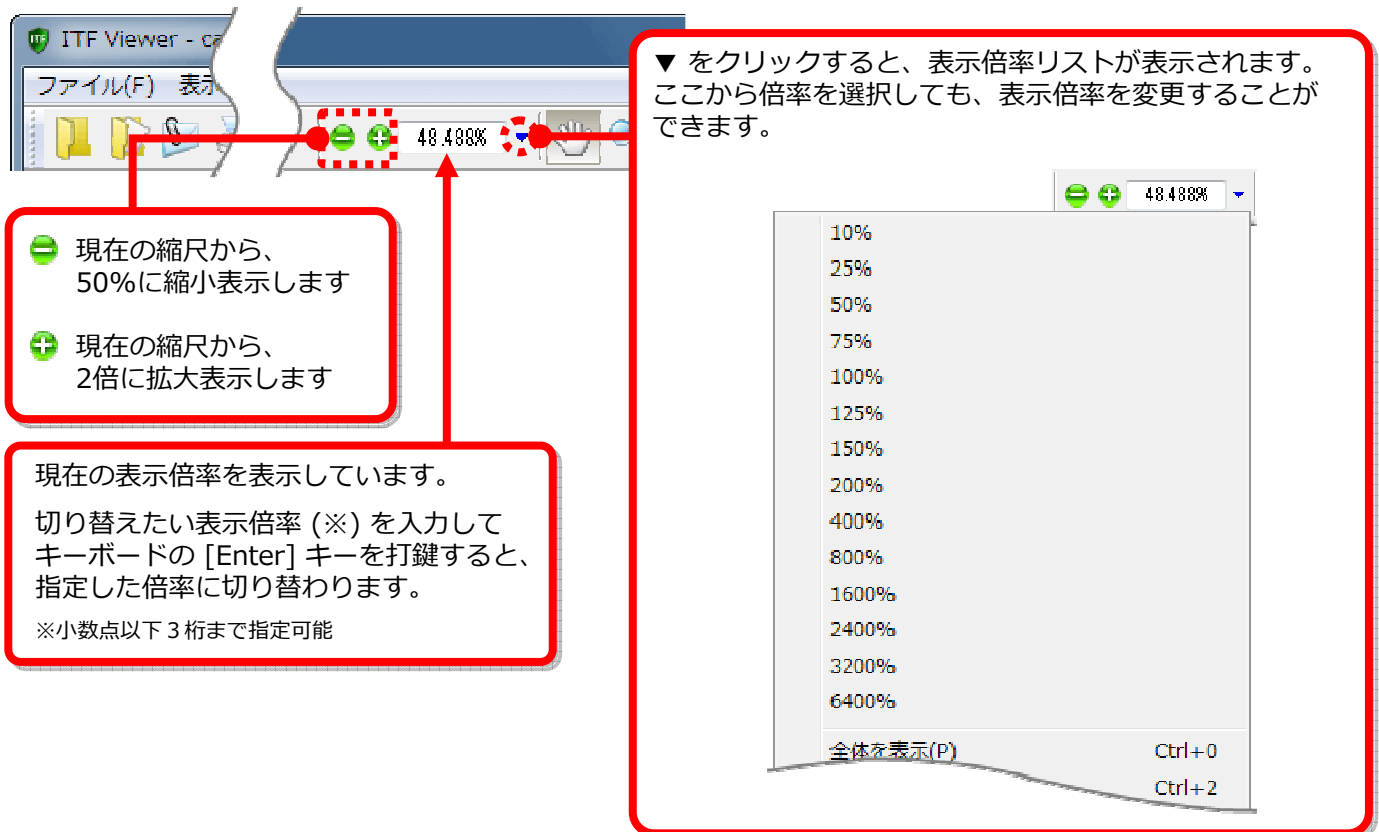
詳しくは、5-4. ページビューを使う (→P.16) をご覧ください。



### 4-4. 拡大する/縮小する

ITFファイル読み込み直後は、ページ全体がメインビューに収まるよう、拡大/縮小されています。

ページビューは、10~6400%の範囲で拡大/縮小表示することができます。



ITF Viewer - 科目別課税区分一覧サンプル.itf

ファイル(F) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

48.488%

- 現在の縮尺から、50%に縮小表示します
- 現在の縮尺から、2倍に拡大表示します

現在の表示倍率を表示しています。

切り替えたい表示倍率 (※) を入力してキーボードの [Enter] キーを打鍵すると、指定した倍率に切り替わります。

※小数点以下3桁まで指定可能



▼ をクリックすると、表示倍率リストが表示されます。ここから倍率を選択しても、表示倍率を変更することができます。

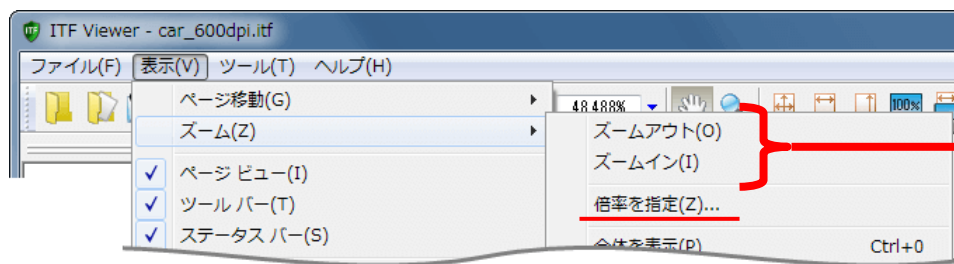
- 10%
- 25%
- 50%
- 75%
- 100%
- 125%
- 150%
- 200%
- 400%
- 800%
- 1600%
- 2400%
- 3200%
- 6400%

全体を表示(P) Ctrl+0

Ctrl+2



また、拡大/縮小ボタン (   ) や指定倍率切り替えと同等の操作を、メニューバーからも行うことができます。



### ズームアウト

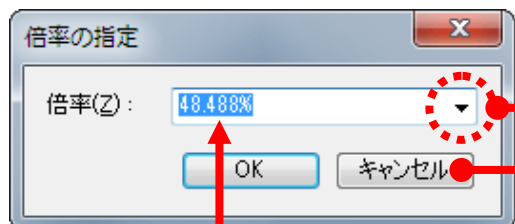
現在の倍率から、50%に縮小表示します。

### ズームイン

現在の倍率から、2倍に拡大表示します。

「倍率を指定」を選択すると、下の「倍率の指定」ダイアログが表示されます。

倍率を指定して [OK] ボタンをクリックすると、メインビューの表示が指定した倍率に切り替わります。



現在の表示倍率を表示しています。

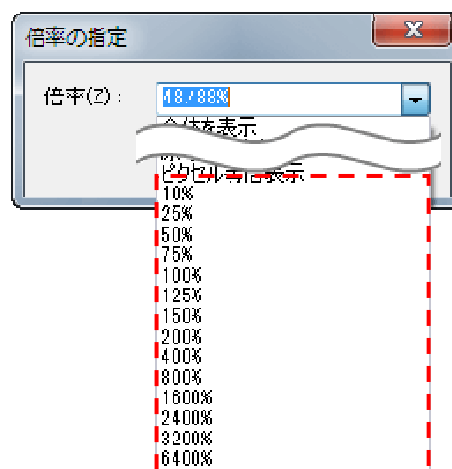
切り替えたい表示倍率 (※) を入力してキーボードの [Enter] キーを打鍵すると、指定した倍率に切り替わります。

※小数点以下3桁まで指定可能

表示倍率の変更を中止して、このダイアログを閉じます。

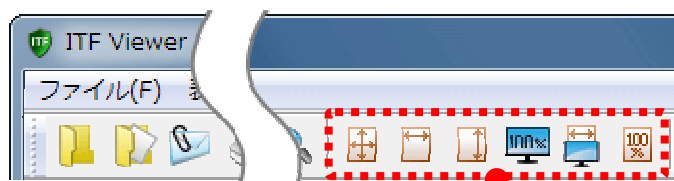
▼ をクリックすると、表示倍率リストが表示されます。







ここから倍率を選択することもできます。



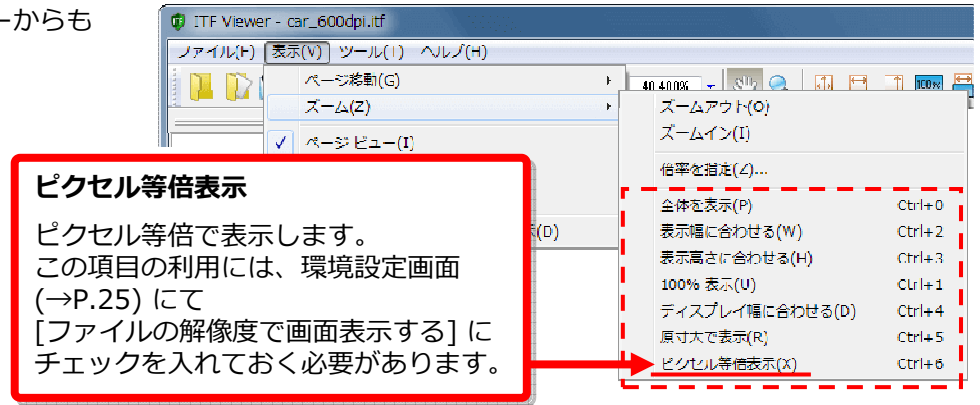
## 4-5. 固定ズーム機能を使用する

ITF Viewer は、ページをページビューの幅や高さに合わせて表示するなどの、さまざまな拡大/縮小率の自動計算 (固定ズーム) 機能を備えています。



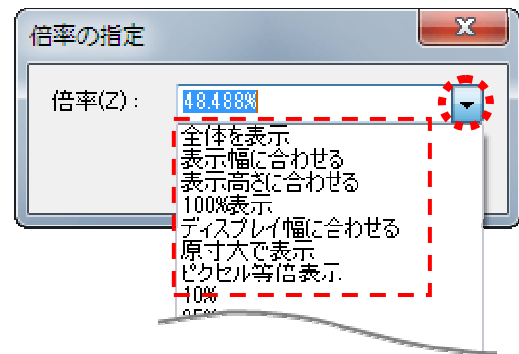
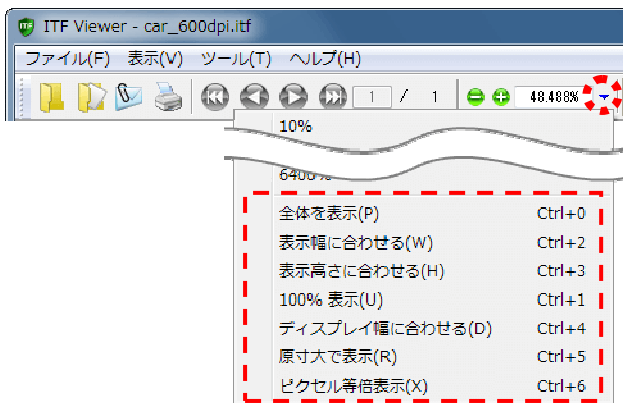
-  現在のメインビューにページ全体が納まるように表示します
  -  現在のメインビューの幅にページ幅を合わせて表示します
  -  現在のメインビューの高さにページの高さを合わせて表示します
  -  ページを100%に拡大/縮小して表示します
  -  ページ幅をディスプレイの幅に合わせて表示します
  -  ページを原寸大で表示します (※)  
ITFファイルに記録されている「用紙」サイズに基づいて、正確な縮尺で表示します
- ※この機能をご利用になる前に、環境設定画面 (→P.25) にてご使用のディスプレイの表示幅/高さを登録しておく必要があります。

これらの表示指定は、メニューバーからも操作することができます。



## ■インフォメーション

固定ズームの指定は、表示倍率リスト (→P.10) から行うことができます。



## 4-6. ITFファイルを閉じる

ITFは、作成後にその内容を変更することが出来ない「読み取り専用」のファイル形式です。閲覧中の (開いている) ITFファイルに対し、一般的なファイル編集ソフトウェアのような「閉じる」などの操作は必要ありません。

ファイルの閲覧を終了するには、ITF Viewer を終了してください。  
また、別のファイルを閲覧したい場合は、ファイルを開く操作を行ってください。

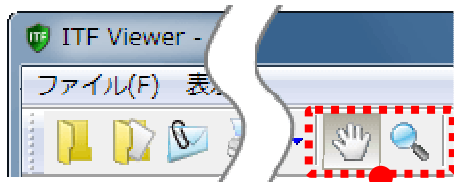
## 5. ITFファイルを開覧する ～便利な機能～

ITF Viewer には、ITFファイルの開覧をサポートする、便利な機能が用意されています。

### 5-1. 操作モードを切り替える

メインビューには、2つの操作モードが用意されています。

操作モードの切り替えは、ツールバーのボタン、またはメニューバーで行うことができます。ツールバー上では、現在選択されている操作モードのボタンが押下された状態になります。



#### ハンドモード

ページ内の移動 (スクロール) に特化したモードです。



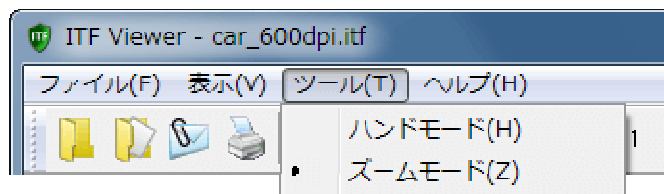
#### ズームモード

ページの拡大/縮小に特化したモードです。


#### ■インフォメーション

操作モードの切り替えは、メニューバーからも行うことができます。

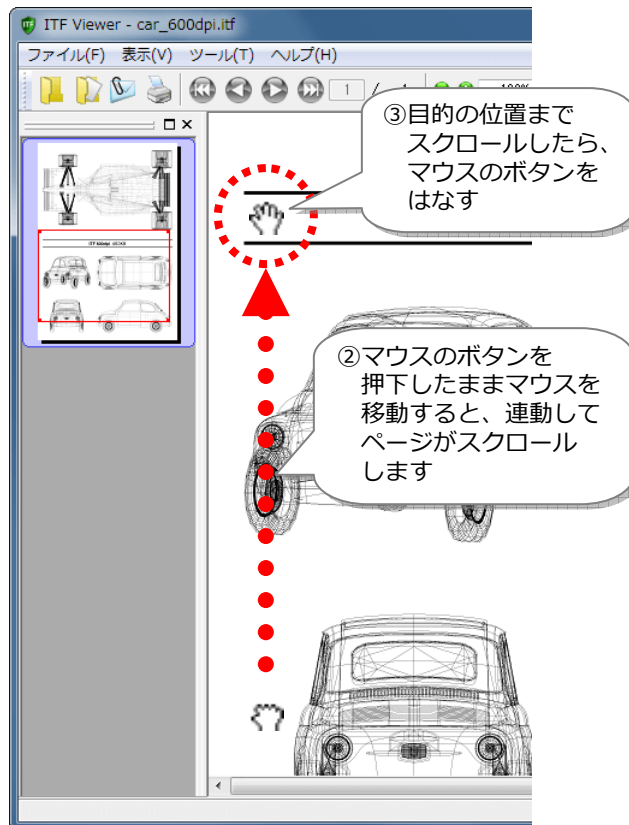
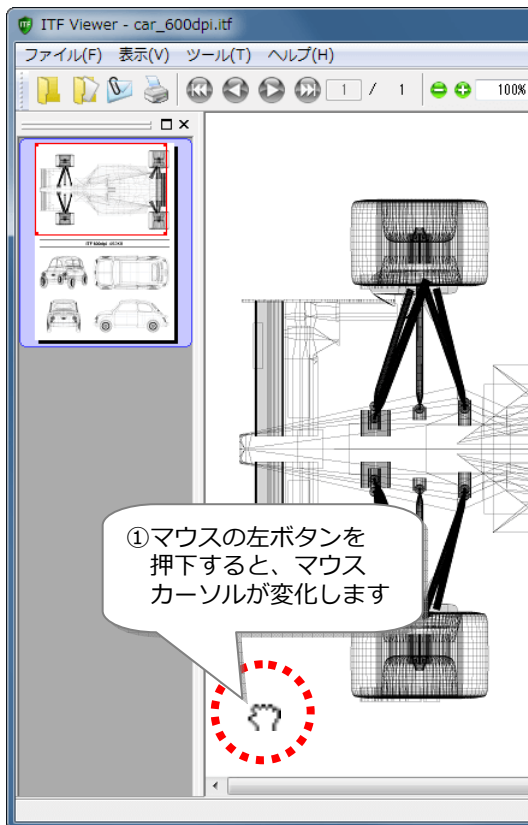
現在選択されているモードには、●が表示されます。



### 5-2. ハンドモードの操作


ハンドモードでは、マウスカーソルが  に変化します。

このモードでは、ページをマウスでドラッグすることで、表示したい位置を引き寄せるように移動 (スクロール) させることができます。




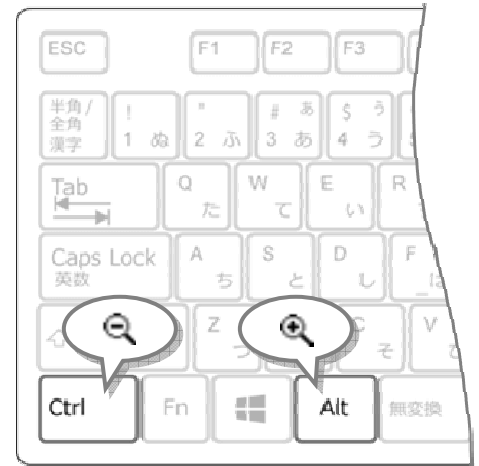
ハンドモードでは、キーボードのボタン押下とマウス操作を組み合わせることで、ツールバーやメニューバーを使わずにページを拡大/縮小することができます。

### ■ズームイン


ハンドモード中に、キーボードの [Alt] キーを押下します。  
[Alt] キーを押下している間、マウスカーソルが  に変化します。  
この状態でマウスを左クリックすると、ページを現在の縮尺から2倍に拡大表示します。

### ■ズームアウト

キーボードの [Ctrl] キーを押下します。  
[Ctrl] キーを押下している間、マウスカーソルが  に変化します。  
この状態でマウスを左クリックすると、ページを現在の縮尺から50%に縮小表示します。




## 5-3. ズームモードの操作

ズームモードでは、マウスカーソルが  に変化します。  
このモードでは、マウスで様々な拡大/縮小を行うことができます。

### ■ズームイン

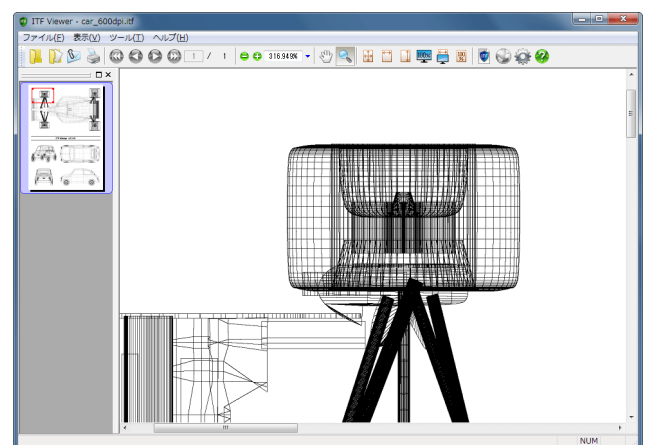
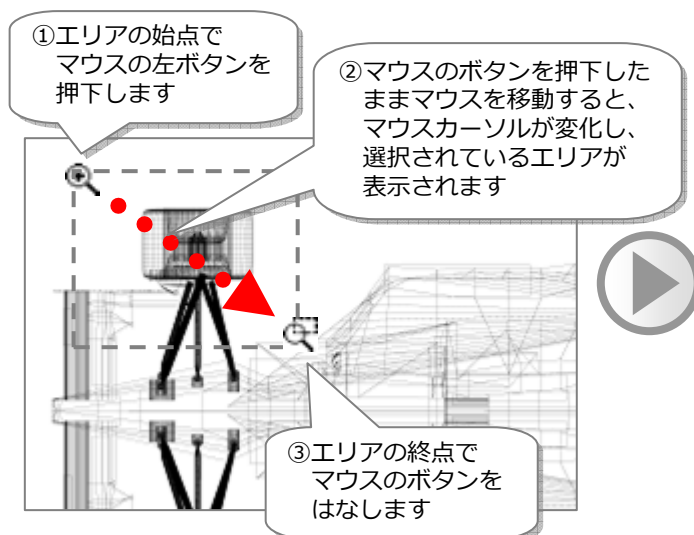
ズームモード中にマウスを左クリックすると、ページを現在の縮尺から2倍に拡大表示します。

### ■ズームアウト

キーボードの [Ctrl] キーを押下します。  
[Ctrl] キーを押下している間、マウスカーソルが  に変化します。  
この状態でマウスを左クリックすると、ページを現在の縮尺から50%に縮小表示します。

### ■エリアセレクトズーム

マウスをドラッグして拡大したいエリア (矩形) を指定すると、指定したエリアがメインビュー全体に拡大表示されます。




### ■インフォメーション

エリアセレクトズームのエリア指定操作中にマウスの右ボタンを押下すると、エリア指定状態が解除されます。

## ■ファジーズーム

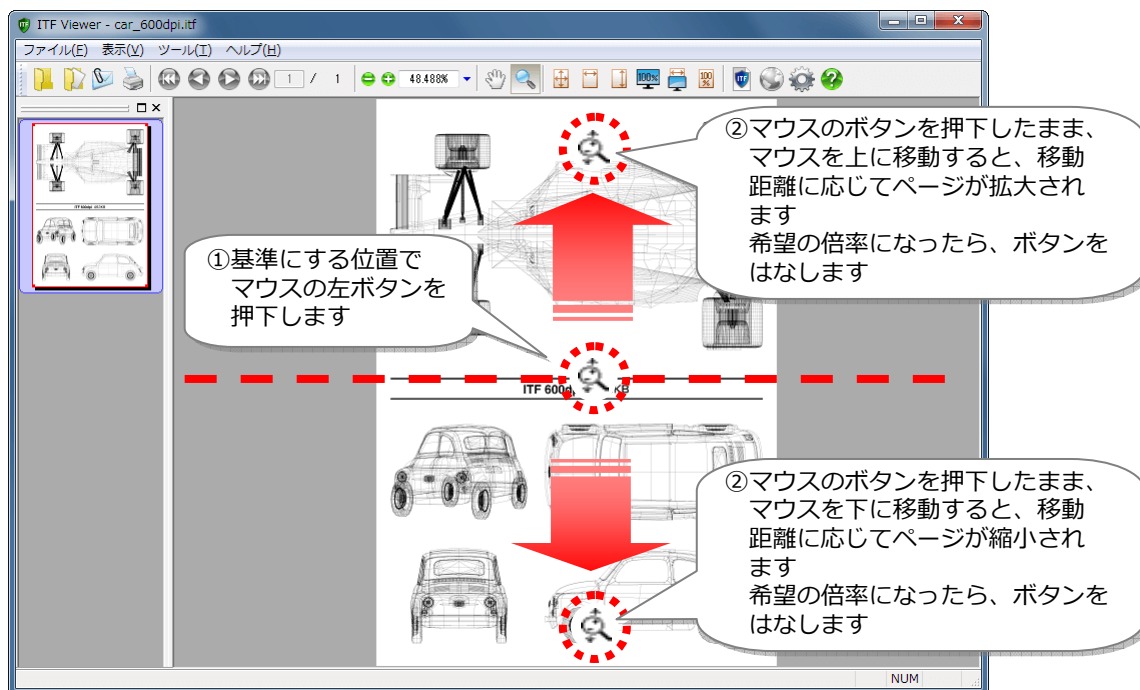
キーボードのボタン押下とマウス操作を組み合わせることで、指定の位置を中心に、そこからのマウスの移動距離に応じたページの拡大/縮小を行うことができます。

キーボードの [Shift] キーを押下します。

[Shift] キーを押下している間、マウスカーソルが  に変化します。

基準にしたい位置でマウスの左ボタンを押下し、ページを拡大したい場合は上方向に、縮小したい場合は下方向にマウスをドラッグすると、マウスの移動距離に従いページが拡大/縮小します。


希望の表示倍率になった時点で、マウスのボタンを離してください。



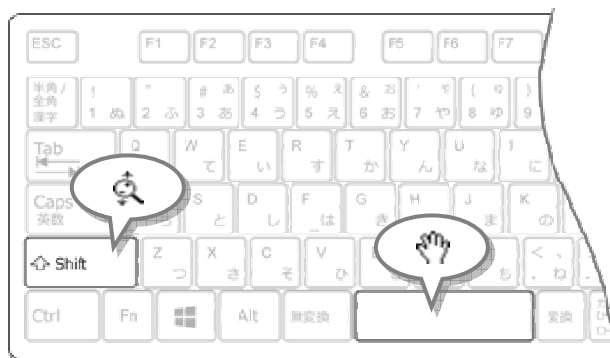
## ■インフォメーション

ファジーズームの倍率指定操作中にマウスの右ボタンを押下すると、ファジーモードの倍率指定状態が解除されます。

## ■ハンド操作

ズームモード中にキーボードの [Space] キーを押下すると、マウスカーソルが  に変化します。

[Space] キーを押下している間は、ハンドモード (→P.13) と同様の操作が可能です。



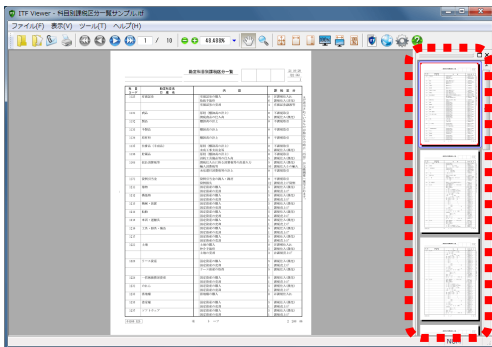
## 5-4. ページビューを使う

ページビューには、閲覧中のITFファイルに収録されている、すべてのページがサムネイル表示されています。

### ■ページビューを移動する

ページビューは右側に移動したり、フロート状態にすることができます。

#### ▼右側に移動



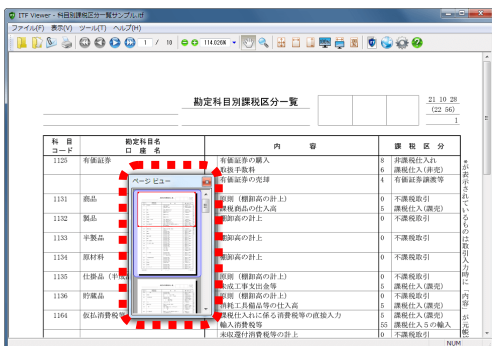
ページビュー移動(ドラッグ)時の取っ手になります。

クリックすると、ページビューをフロート状態にします。

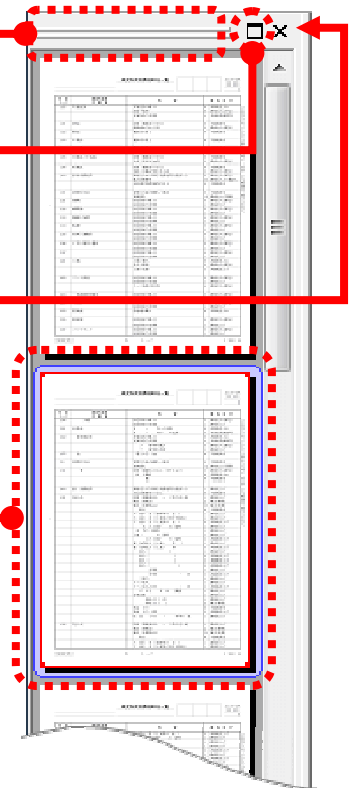
[×]をクリックすると、ページビューを非表示にします。

非表示にしたページビューを再度表示する方法については、**3. ITF Viewer の画面概要** (→P.7) をご覧ください。

#### ▼フロート状態



メインビューに表示中のページは青枠付きで表示されます。



### ■表示ページを指定する

メインビューに表示したいページを、ページビューから指定することが可能です。

ページビュー上で、表示したいページのサムネイルを左クリックしてください。

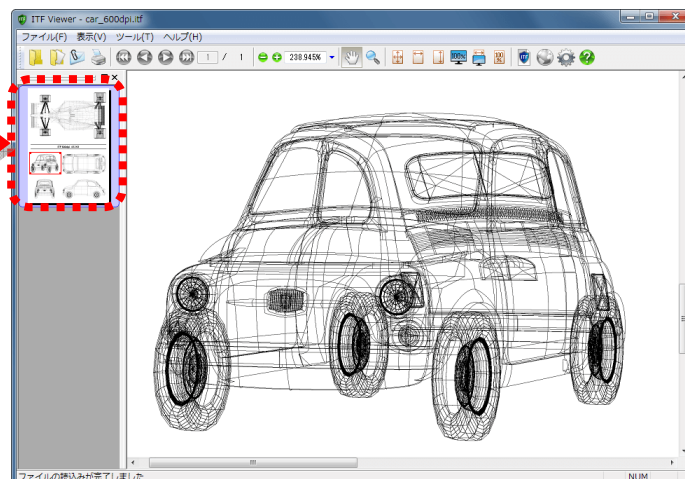
なお、現在メインビューに表示されているページは、青枠で示されます。

### ■メインビューの表示エリア確認とハンドスクロール

メインビューに表示中のページには、メインビューに表示されているエリアを示す赤枠が表示されます。

この赤枠はマウスでドラッグすると移動させることが出来、赤枠の移動に連動してメインビューもスクロールします。



ページ全体を確認しながら行えるので、目的の位置へのスクロールが容易になります。



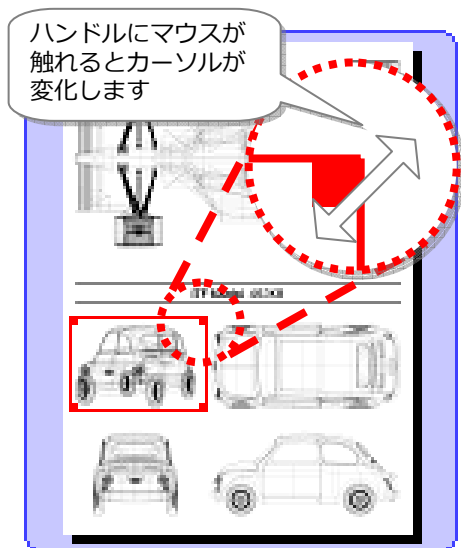


## ■簡易エリアズーム機能を使用する

メインビューに表示中のページには、メインビューに表示されているエリアを示す赤枠が表示されます。

この赤枠の四隅にはハンドル (小さな四角) があり、ハンドルにマウスを重ねるとカーソルが 、または  に変化します。

この状態でマウスをドラッグすると赤枠の大きさが変えることが出来、赤枠の大きさに連動してメインビューの表示倍率も変化します。



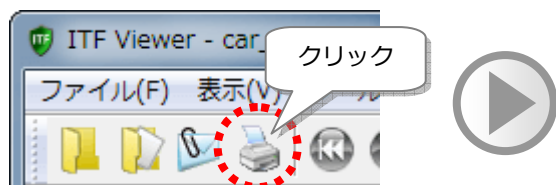
### ■インフォメーション

この簡易エリアズーム機能は、メインビューから行うエリアズーム (→P.14) よりも、多少精度が劣ります。

## 5-5. 印刷する

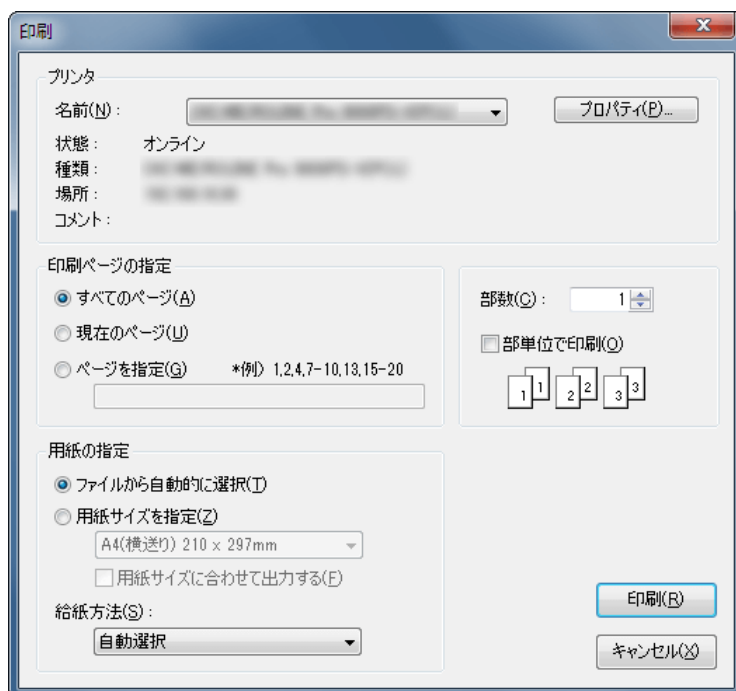
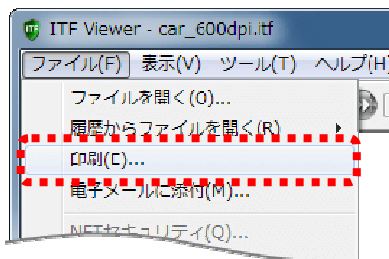
ITF Viewer では、ITFファイルに記録された印刷情報を元に、様々な印刷を行うことができます。下の操作で表示される「印刷」ダイアログにて印刷設定を行い、[印刷] ボタンをクリックしてください。

なお、印刷許可のないITFファイルでは、下の [印刷] ダイアログを表示する操作が出来ません。



### ■インフォメーション

「印刷」ダイアログは、メニューバーからも表示できます。



The screenshot shows the '印刷' (Print) dialog box with several callouts:

- プリンタ**: A callout points to the printer selection dropdown, stating: "印刷に使用するプリンタを選択します。" (Select the printer to use for printing.)
- プロパティ(E)**: A callout points to the 'プロパティ(E)' button, stating: "選択中のプリンタのプロパティ(設定)画面を表示します。プロパティ画面の操作などについては、プリンタの取扱説明書をご覧ください。" (Display the property (setting) screen for the selected printer. For operations on the property screen, please refer to the printer's manual.)
- 印刷ページの指定**: A callout points to the 'ページを指定(G)' radio button and the input field, stating: "印刷部数を、1~99の範囲で指定します。[部単位で印刷]にチェックを入れると、印刷速度は低下しますが、部毎に印刷することができます。" (Specify the number of printed pages within the range of 1 to 99. If you check [Print by page], the printing speed will decrease, but you can print by page.)
- 用紙の指定**: A callout points to the '給紙方法(S)' dropdown, stating: "給紙方法を選択します。" (Select the paper feeding method.)
- 印刷(R)** and **キャンセル(X)**: A callout points to these buttons, stating: "印刷を中止して、このダイアログを閉じます。" (Cancel printing and close this dialog.)

### ■印刷ページを指定する

特定のページだけを印刷したい場合は、[印刷ページの指定]内の「ページを指定」にチェックを入れ、印刷したいページ番号を入力してください。

ページ番号を複数指定するには、各ページ番号を「, (カンマ)」または「 (スペース)」で区切ってください。また、「- (ハイフン)」でページ番号を接続すると、その間のページ全てが印刷の対称になります。

入力例	出力されるページ
1,3,5-8,11,15-18	1 3 5 6 7 8 11 15 16 17 18
5,7,9,4,10,2,15-18,17,3-5	2 3 4 5 7 9 10 15 16 17 18 ※ページ番号の順序が不規則だったり、番号が重複していても、自動的に修正されます

### ■用紙を指定する

ITFファイルに記録されている印刷情報を使用して印刷する場合は、「ファイルから自動的に選択」にチェックを入れてください。

なお、選択中のプリンタに該当する用紙設定がない場合は、この項目をチェックできません。

選択中のプリンタに該当する用紙設定がない、または任意の用紙を使用したい場合は、「用紙サイズを指定」にチェックを入れ、使用する用紙を選択してください。

用紙サイズを任意に指定する場合、指定した用紙のサイズに関わらず、ITFファイルの解像度を維持して印刷が行われます。

[用紙サイズに合わせて出力する]にチェックを入れると、ページ全体が用紙内に納まるよう、倍率を自動調整して印刷を行います。

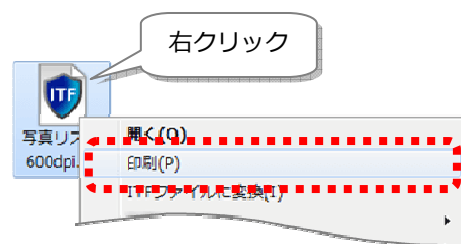


## ■直接印刷する

ITF Viewer を起動せず、ITFファイルを直接印刷することができます。

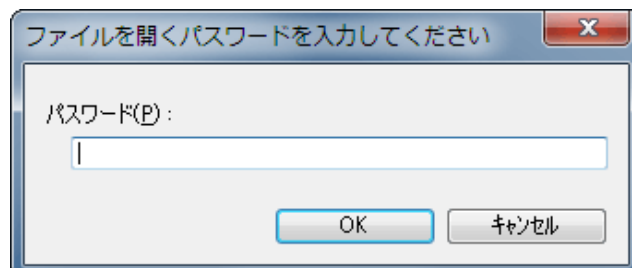
ITFファイルアイコンを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。

このメニュー内の「印刷」を選択してください。



ITFファイルにパスワードが設定されていた場合、右のパスワード入力ダイアログが表示されます。

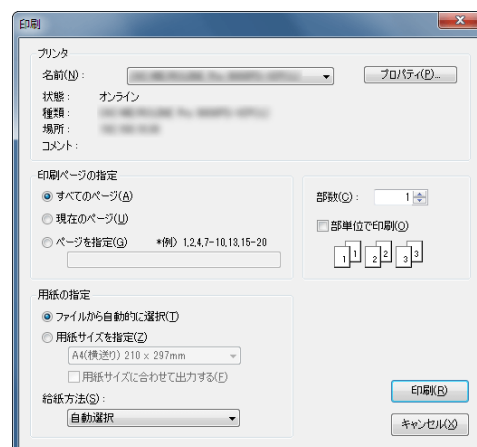
パスワードを入力して [OK] ボタンをクリックしてください。



「印刷」ダイアログが表示されます。

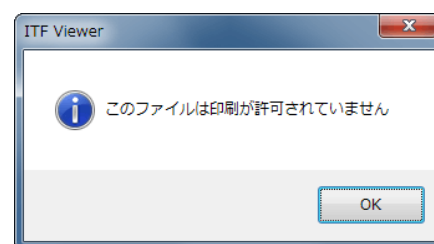
使用プリンタの指定などの必要な設定を行い、[印刷] ボタンをクリックしてください。

「印刷」ダイアログの設定方法については、P.18をご覧ください。



## ■ご注意

対象のITFファイルに印刷許可がない場合、印刷することはできません。

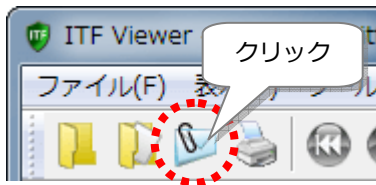


## 5-6. 閲覧中のITFファイルを添付したメールを作成する

閲覧中のITFファイルを添付した状態の、メール作成画面を呼び出すことができます。

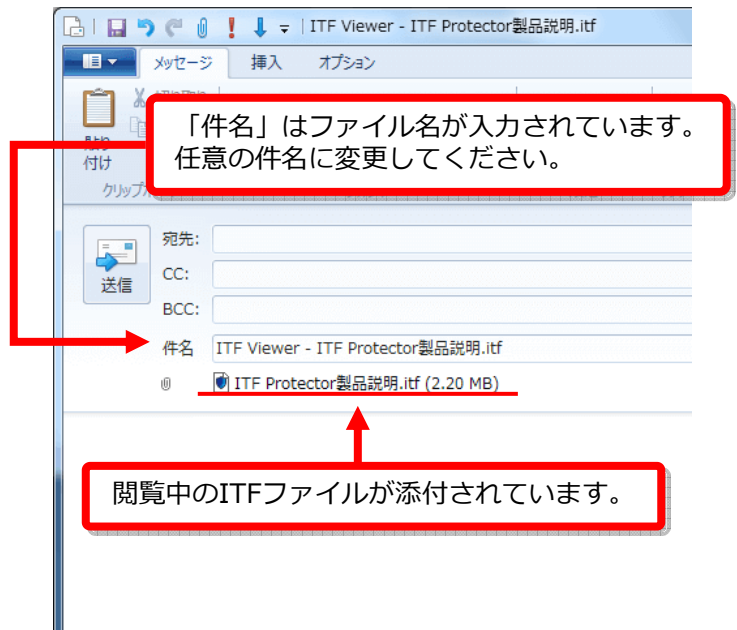
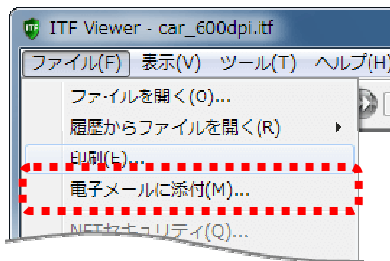
下の操作を行うと、閲覧中のITFファイルが予め添付された状態のメール作成画面が表示されます。  
宛先や件名/本文を編集して、[送信] ボタンをクリックしてください。

メール編集画面の操作方法につきましては、お使いのメールソフトウェアのヘルプをご覧ください。



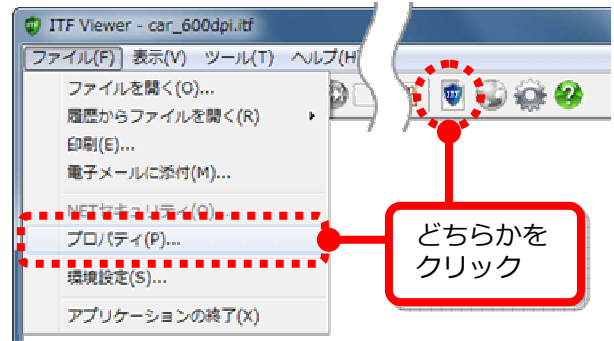
### ■インフォメーション

メール作成画面は、メニューバーからも表示できます。



## 6. ITFファイルのプロパティを閲覧する

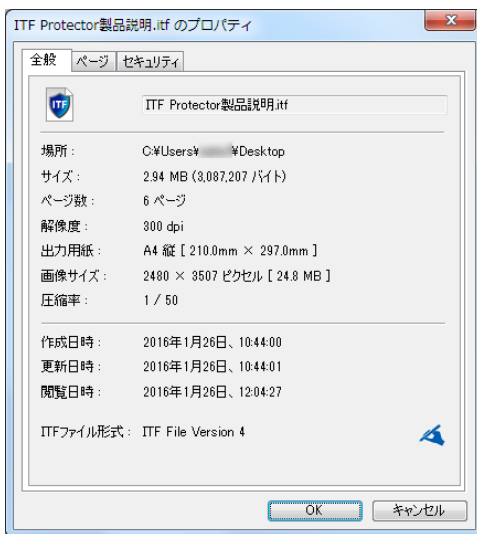
ITFファイルのプロパティ (情報) を閲覧するには、右の操作を行ってください。  
ITFファイルの「プロパティ」ダイアログが表示されます。  
「プロパティ」ダイアログに表示される情報は、3つの項目に大別され、各項目はタブで分けられています。



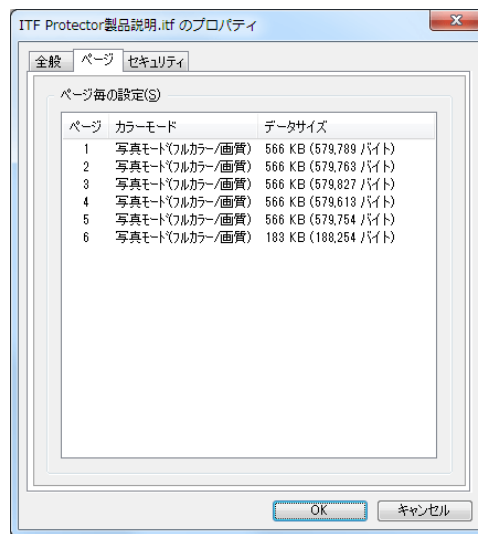
### ■ [全般] タブ / [ページ] タブ

[全般] タブには、保存場所やサイズなどのファイル情報や圧縮率などの基本的な情報が、[ページ] タブにはページ毎のカラーモード設定とデータサイズが、それぞれ表示されます。

これらのタブは、閲覧に制限はありません。



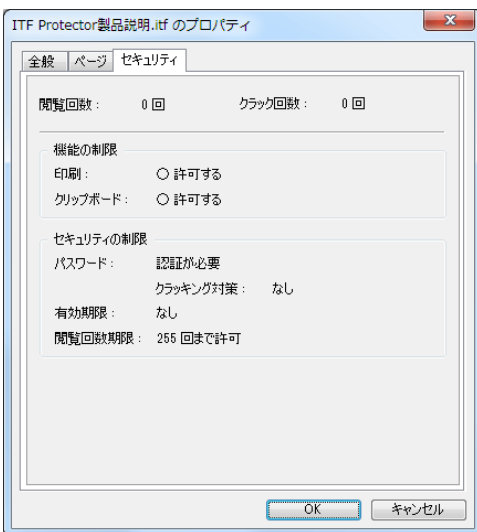
▲ [全般] タブ



▲ [ページ] タブ

### ■ [セキュリティ] タブ

ファイルのセキュリティに関する項目で、ファイル作成者が許可していない場合は閲覧できません。




#### ■セキュリティ設定の閲覧が許可されていない場合は...

[セキュリティ] タブは下のようになり、設定を見ることはできません。



## ■プロパティの一覧

基本項目	表示	説明
ファイル名		ファイルの名称
場所		格納先のフォルダ名（フルパス）
ファイルサイズ	サイズ（バイトサイズ）	ファイルのサイズ
ページ数	X ページ	ページの総数
解像度	X dpi	作成時の解像度
画像サイズ	X × Y ピクセル [ビットマップサイズ]	1ページの縦横とフルカラーサイズ
用紙	用紙名 縦／横 [規格サイズ]	作成時の用紙設定
圧縮率	1 / X	フルカラービットマップとの比較圧縮率
作成日時	YYYY 年 MM 月 DD 日、H:M:S	ファイルの作成日時
更新日時	YYYY 年 MM 月 DD 日、H:M:S	ファイルの最終更新日時
閲覧日時	YYYY 年 MM 月 DD 日、H:M:S	ファイルの最終閲覧日時
ITFファイル形式	ITF File Version X	ITFファイルのバージョン。 お使いのPCで作成されたITFファイルには  が表示されます。

セキュリティ項目	表示	説明
閲覧回数	X 回	これまでの累積閲覧回数
クラック回数	X 回	これまでの累積クラッキング回数 (パスワード認証失敗回数)
印刷	○許可する ×許可しない	印刷の可否
クリップボード	○許可する ×許可しない	クリップボードへのコピー可否
パスワード	認証が必要 なし	パスワード認証設定の有無
クラッキング対策	X 回まで許可 なし	パスワード認証失敗の許容回数 (「なし」は無制限)
有効期限	YYYY/MM/DD まで なし	有効期限設定の有無
閲覧回数制限	X 回まで許可 なし	閲覧回数制限設定の有無
アイコン		このファイルには 「NETセキュリティ」が設定されています
		このファイルには 詳細な閲覧ログ提供要求が設定されています
		このファイルには 「メディア制限」が設定されています
		このファイルは CD-R/RW、DVD-R/RW上でないと閲覧できません

## 7. ITFファイルのセキュリティ設定について

ITFファイルの閲覧者は、ファイル作成者が設定したセキュリティ制限の範囲内でしか、ファイルを扱えません。ここでは、セキュリティ制限事項と、それに伴う動作/操作について説明します。

### ■機能制限

#### ○印刷制限

この制限が設定されたITFファイルは、印刷することができません。  
この制限は、紙面での情報流出の防止に用いられます。

#### ○クリップボード制限

この制限が設定されたITFファイルは、ファイルが閲覧状態にあり、且つ閲覧ウィンドウが最小化されていない場合、キーボードの [PrintScreen] キー打鍵などによる、スクリーンショットのクリップボード貼付を無効にします。  
この制限は、画像化による情報流出の防止に役立ちます。

### ■セキュリティ設定

#### ○パスワード制限

パスワード認証設定のあるITFファイルは、閲覧時にパスワードの認証が求められ、認証に合格しないとファイルの内容を閲覧できません。  
この設定は、パスワードを共有しない人物への情報流出の防止に用いられます。

ITFファイルは、パスワード認証失敗の累積回数を記憶しています。  
作成者が認証失敗に許容回数を設けていた場合、累積認証失敗回数が許容回数を超えると、ファイルが削除されます。(セキュリティ違反)

#### ○有効期限設定

有効期限設定のあるITFファイルは、作成者の指定した有効期限が過ぎたファイルを開覧しようとすると、ファイルが削除されます。(セキュリティ違反)  
この設定は、時限性のある情報に対して用いられます。

#### ○閲覧回数制限

ITFファイルは、閲覧累積回数を記憶しています。  
作成者が閲覧回数に制限を設けていた場合、累積閲覧回数が許容回数を超えるとファイルが削除されます。(セキュリティ違反)  
この設定は、ファイル流出時の拡散防止などに役立ちます。

#### ○メディア制限

メディア制限設定のあるITFファイルは、作成者が指定したメディア（USBメモリ、SDカードなど）の外では閲覧できません。

#### ○CD-ROM(R/RW)・DVD-ROM(R/RW) 固定

この設定のあるITFファイルは、CD-ROM、またはDVD-ROM上に記録された状態でないと閲覧できません。  
この設定は、NETセキュリティ設定との併用が必須です。

### ■セキュリティ違反時のファイル自動消滅

上記「セキュリティ設定」で **セキュリティ違反** と記載した状況になった時、当該のITFファイルは自動的に削除されます。

「作成者の意図に反した閲覧を行おうとすれば、ファイルは消失する」

これにより、機密性の高い情報の交換を、より安全に行うことが可能になります。

### ■NETセキュリティ

NETセキュリティを使用したITFファイルのセキュリティ設定は、Webサーバに記録/参照されます。  
これにより、メール添付などでエンコードされたファイルにもWebサーバの設定が適用され、ファイル閲覧者により厳格にセキュリティ設定を守らせることが可能になります。

また、ファイル作成者は、Webサーバ上のセキュリティ設定をいつでも自由に変更することが可能です。  
これにより、例えばファイルの流出が発覚したとしても、Webサーバ上の設定を変更することで、情報の拡散を阻止することが可能になります。

## 8. NETセキュリティでセキュリティ設定を変更する

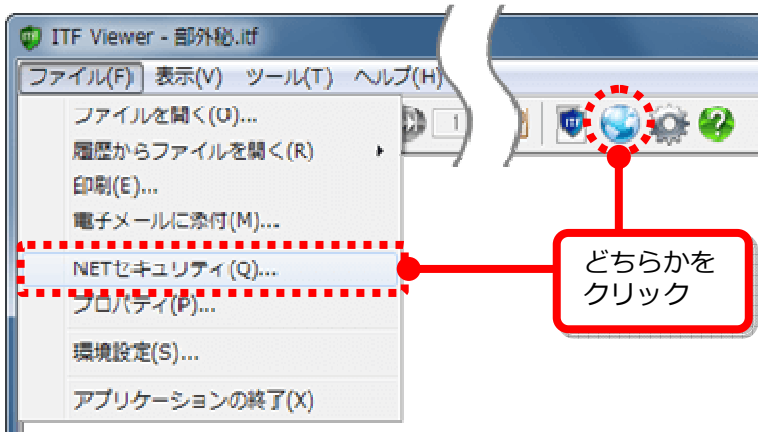
NETセキュリティを使用したITFファイルは、お使いのPCで作成したものに限りセキュリティ設定を変更することができます。

NETセキュリティは、セキュリティ設定をWebサーバ上に記録し、より厳格にファイル閲覧者にセキュリティ設定を守らせる機能です。

NETセキュリティを使用しており、且つ閲覧中のPCで作成されたITFファイルを閲覧中に下の操作を行うとWebブラウザが起動して、NETセキュリティ専用サイト「NET Security」が表示されます。

NET Security の使い方などについては、サイトのヘルプをご覧ください。

なお、条件を満たしていない場合は、下の操作は行えません。



### ■ NET Security 接続時に...

お使いのWebブラウザによっては、下のような警告メッセージが表示される場合があります。その場合は、「表示を許可する」旨の応答をし、表示を続行してください。

この Web ページはスクリプトや ActiveX コントロールを実行しないように制限されています。

ブロックされているコンテンツを許可(A)

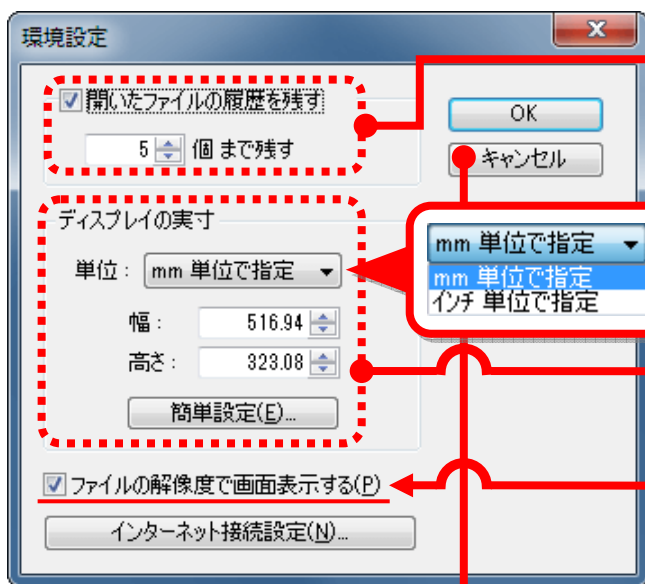
## 9. ITF Viewer の動作環境を設定する

下の操作を行うと、「環境設定」ダイアログが表示されます。



### 9-1. ITFファイルの閲覧に関する設定を行う

必要に応じて各項目の設定を変更し、[OK] ボタンをクリックしてください。  
設定が保存され、「環境設定」ダイアログが閉じます。



[開いたファイルの履歴を残す] にチェックを入れると、下のボックスで指定した数 (1~10) だけ、ファイルの履歴を記憶します。

この履歴は、ファイルを開く際に利用できます。詳しくは  
**4-2. 履歴からITFファイルを開く (→P.9)** をご覧ください。

ご使用のディスプレイのサイズを登録します。

この設定は、ページビュー上で「原寸大で表示」を使用する際に必要です。

ここにチェックを入れると、ITFファイル自身に設定されている解像度で読み込まれ、拡大/縮小時に「ピクセル等倍」が選択できるようになります。

※チェックされていない時は、表示速度優先のため、常に表示用解像度 (100dpi) で読み込まれます。

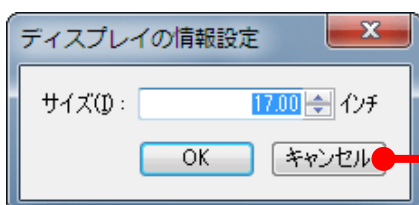
設定を保存せず、このダイアログを閉じます。

#### ■ディスプレイの実寸

ここに、ご使用のディスプレイの正確なサイズを設定することで、コンテンツをITFファイルに設定されている本来のサイズ (原寸大) で閲覧することが出来るようになります。

「単位」で指定した単位に従い、ディスプレイの「幅」と「高さ」を、それぞれ入力してください。  
小数点以下2桁まで入力できます。

また、[簡易設定] ボタンをクリックすると、下の「ディスプレイの情報設定」ダイアログが表示されます。  
このダイアログでディスプレイのサイズを入力して [OK] ボタンをクリックすると、入力されたディスプレイのサイズに基づき自動計算された値が、「幅」と「高さ」に自動入力されます。



「幅」と「高さ」の自動計算を行わず、このダイアログを閉じます。

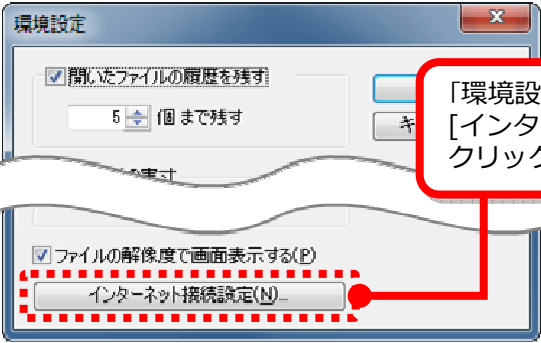


## 9-2. インターネット接続環境を設定する

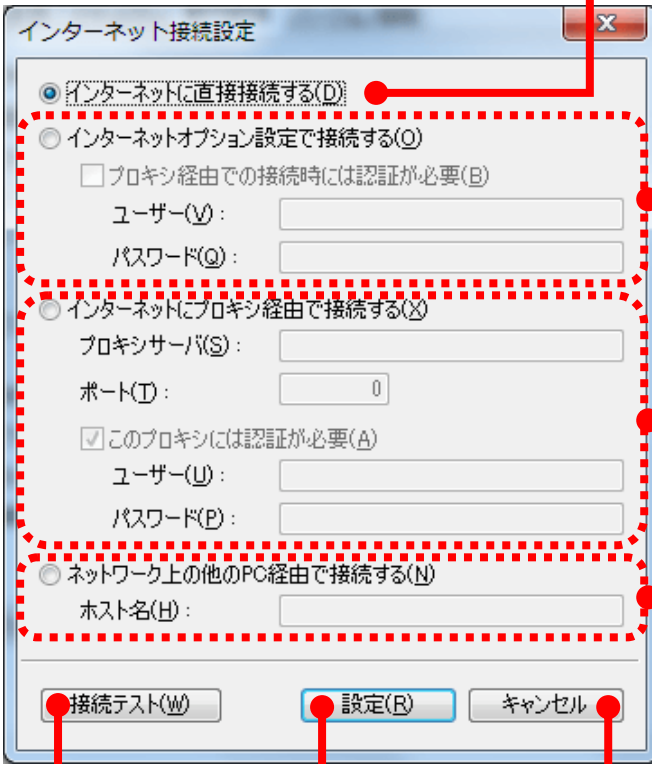
ITF Viewer は、有効期限設定のあるITFファイル、並びにNETセキュリティを使用したITFファイルの閲覧時など、一部の操作を行う際にインターネットへの接続を必要とします。

もし、お使いのPCがプロキシサーバを介してインターネットに接続されている場合は、ITF Viewer にもプロキシサーバ設定が必要です。

プロキシサーバをご利用の場合は、次の設定を行ってください。



「環境設定」ダイアログ内の「インターネット接続設定」ボタンをクリック。



インターネットに直接接続できる場合は、こちらを選択してください。

Windows のインターネット接続設定を使用する場合は、こちらを選択してください。

プロキシサーバ接続時に認証が必要な場合は、[プロキシ経由での接続時には認証が必要] にチェックを入れ、ユーザーIDとパスワードを入力してください。

プロキシサーバ経由でインターネットに接続している場合は、こちらを選択してプロキシサーバ名 (またはIPアドレス) とポート番号を入力してください。

プロキシサーバ接続時に認証が必要な場合は、[このプロキシには認証が必要] にチェックを入れ、ユーザーIDとパスワードを入力してください。

「License Manager」を介して接続する場合は、こちらを選択して、接続先PC名、またはIPアドレスを入力してください。

設定を適用/保存し、この画面を終了します。

設定を反映せず、この画面を終了します。

画面上の設定で、実際にインターネットに接続できるかをテストします。

接続テスト(W)    設定(R)    キャンセル

### ■ License Manager について

License Manager は、ネットワーク (LAN、またはWAN) 上のインターネットに接続できるPCにサービスとして常駐し、ネットワーク上のインターネットへの接続が禁止されているPCでお使いの弊社ライセンス製品に対しインターネット接続が必要な処理を代行して行う、中継プログラムです。

License Manager は、My ITF より無料でダウンロードしていただけます。

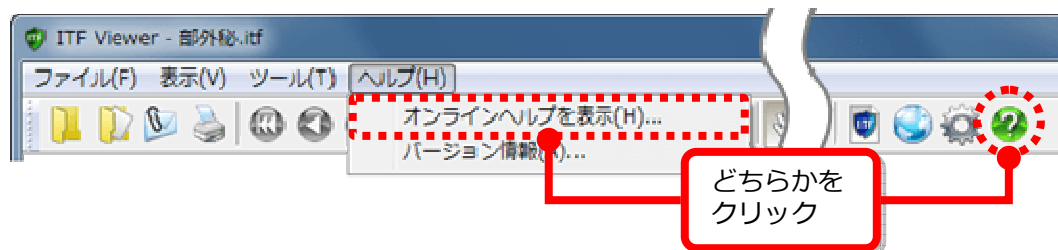


## 10. ヘルプを見る/バージョンを確認する

### 10-1. ITF Viewer のヘルプを見る

ITF Viewer のヘルプ (本書) を表示するには、下の操作を行ってください。  
Webブラウザが起動して、ヘルプページを表示します。

※インターネットに接続されている必要があります。

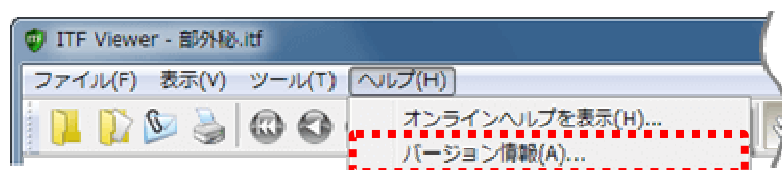


#### ■インフォメーション

ヘルプは、キーボードの [F1] キー押下でも表示させることができます。

### 10-2. ITF Viewer のバージョンを確認する

ITF Viewer のバージョンを確認するには、下の操作を行ってください。  
「バージョン情報」ダイアログが表示されます。



この画面を終了します。

## 11. ITF Viewer をバージョンアップする

ITF Viewer 起動時に、お使いのバージョンより新しいものが見つかった場合は、下のメッセージが表示されます。新しいバージョンをインストールするには、メッセージに「はい」で応答してください。

新しいバージョンのセットアップがダウンロードされ、セットアップが自動実行されます。

